

第62回愛媛マラソン 運営スタッフ共通認識事項

すべての関係者（ランナー・ボランティア・地域住民等）の「安全・安心」を基本とし、有意義な大会にするため下記の事項を運営スタッフの共通認識とさせていただきます。

1. 確認事項

- ①大会当日の天気予報（警報・**注意報**）
- ②言葉遣い → **「DJポリス」をお手本に！**
- ③店舗等のトイレ・駐車場を使用する場合 → 「必ず一声かけて」からのご利用を！
店舗からの苦情（例：「あいさつもなく、当たり前のように使用している。」）
- ④ランナー受付・本人確認
 - ・ランナー受付・本人確認は8・9日の両日も「城山公園（市民会館西の管理広場）」です。
 - ・**リストバンド未装着者**は手荷物を預けることや**整列ブロックに入場することができない**。
- ⑤コアボランティア（黄色ジャンパー着用）・ランナーボランティア（赤色ジャンパー着用）導入3年目
 - ・担当は**受付、関門閉鎖**（第10関門以外のすべての関門）、**手荷物、城山公園内ボラ指導**（シャッターボラ、一番町通り・ランナー出迎え等）です。
 - ・ランナーボランティア（第63回大会出走権付き）の方は北条バイパス、折返し付近で用器具担当です。
- ⑥**スタート選手整列エリア管理** 田中誠先生の指示のもと、**城山公園内の審判員全員で対応**。

整列ブロック場所：Sブロック → Gブロックまで（運営マニュアル参照）

整列ブロック管理：**9時00分**から整列開始～9時40分まで（9時40分以降はGブロックへ）

各ブロック入口でアスリートビブスとリストバンドを確認。

（例：Aブロック→Gブロックへの移動。遅いブロックへの移動は○）

※**リストバンドの装着確認**必要

移動開始：9時20分からスタートセレモニー、9時45分から移動開始。

各ブロックの前と後ろには高校生ボラがバリケードテープでランナーを規制する。

仮装ランナー等：**危険・迷惑となる行為（ゲタ・旗・自撮り棒・他人に危険な仮装など）と審判員が判断した場合は、対象物を撤去するようにご指導**ください。**将棋倒しを予防**するためです。従わない場合は失格。本人確認ができるように「顔」が見えないのもダメです。**以前、「完全な着ぐるみ」をスタート手前で失格**にしました。できる限り整列エリア入口で該当するランナーにはご指導（失格）ください。

※ランニングポリス（ビブス等にpoliceの記載あり）が各所で走っています。仮装ではありません。

事務局にティラノサウルスの着ぐるみはOKか？という電話あり。当然ダメ（将棋倒しの危険性大。失格対象）です。

⑦配慮が必要なランナーについての情報

→ 現在4名（男性2名・女性2名）が出走予定。伴走者（ビブス着用）あり。

⑧関門閉鎖について

→ これまでも**柔軟な運用**をしていただいておりますが、閉鎖時間をランナーに呼びかけるような対応はしないようにお願い致します。ランナーに必要な以上のムリをさせないためです。大きな声で「あと10秒」とかは×で。

⑨関門時間が経過した場合の対応について

→ これまでは関門未通過ランナーに走行の中止を告げ、歩道にあげ、選手収容バスに乗車させていましたが、**今回はなるべく関門まで走らせ、関門で選手収容バスに乗車させます**。立ち止まっているランナーはこれまでどおり歩道にあげ、選手収容バスに乗車させることは変更なし。

⑩城山公園西入口・フィニッシュ付近 記念ゴール禁止！

ランナーが帰ってくる前に観客に対して記念ゴール禁止について理由を含めて事前告知ください。

（禁止理由：**転倒、将棋倒しの危険性**）ハンドマイクは大会本部テントに用意。

⑪配車収容バスの降車場は「城山公園の北部」（**市営球場跡地**）

→ ランナーや家族から聞かれる可能性あり。

⑫コース上

・関門・Km地点には路肩に白ガムテープを貼っています。

隠し関門場所変更：3.9k、9.2k、25.2kは廃止。

本町三丁目交差点（2.5k 10時40分頃）、府中交差点（28.6k 14時12分頃）、小川交差点（32.1k 14時41分頃）の3か所。

・「道路上の標識」はすべてヒトによる手持ち（**重りはありません**）になっています。

特に「1km」などの距離標識は用器具担当ボランティア（一部バイト）が**手持ち**しますので、用器具審判員が指示してください。強風等で危険を感じた場合、標識は一時的に片付けてOK。

道路上の**すべての審判員の方で安全確認**をお願いします。**安全第一で標識の場所は5m、10m移動させても問題なし**。

・コース上の交通規制開始について

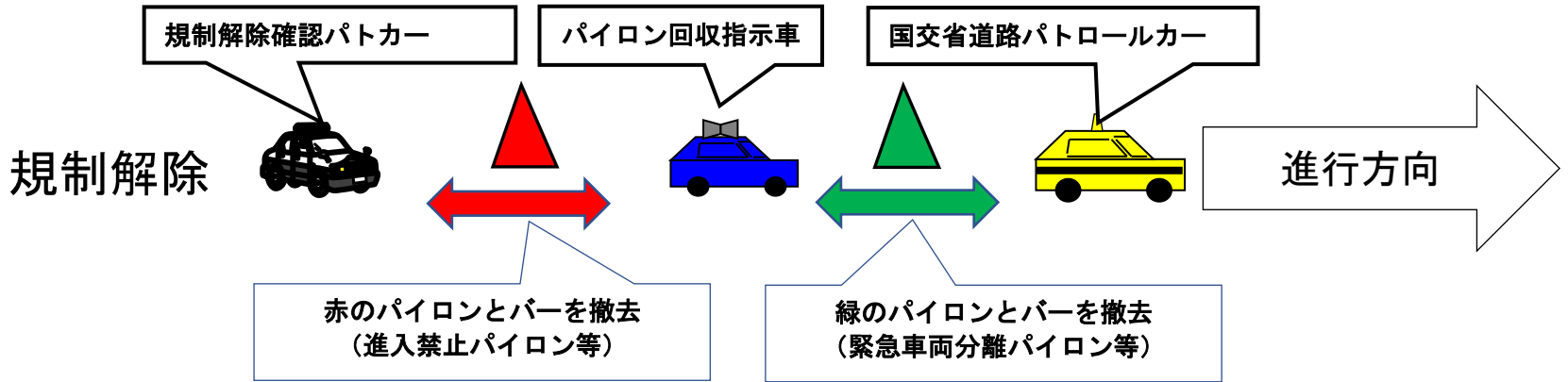
マニュアルの**交通規制開始時刻はあくまでも目安**です。正しい交通規制の情報を得るためにも担当現場で警察官と警備員から情報を得てください。

例えば

○北条バイパス（南進車線）は10時から通行止めですが、9時30分に下難波交差点の規制が始まり、10時に各交差点で南進車線の通行止めが始まります。そのため、すべての車が北条バイパス（南進車線）を抜けきるまで時間を要します。走ってくるランナーのことは気になりますが、車がいなくなったことを確認してからパイロンを設置します。

北条バイパス（北進車線）では白バイからも「規制開始」のアナウンスがあります。（←第58回大会の反省）

・コース上のパイロン等の回収方法と交通規制解除について



※平田交差点以北については

最終ランナーの後方の「**最終ランナー確認審判（バイク・自転車）**」の指示で緑のパイロンとバーを撤去します。赤のパイロンとバーの撤去方法は上図と同じです。

スムーズかつ安全に規制解除を行うために

用器具審判は、必ず用器具ボランティア（全員である必要はないが）を担当区間の一番端に待機させた状態で国交省パトロールカー・パイロン回収指示車・規制解除確認パトカー（最終ランナー確認審判）の到着を待つ。

緑パイロン担当、赤パイロン担当に分けて作業にあたると良い。

（交通ボランティアは側道から車両が進入することを防ぐ役割です。出来る範囲で赤パイロン撤去のお手伝いをします。）

規制解除後、「城西」の回収トラックが来ますので、機材を積み込んでください。

2. ランナー、観客に緊急事態が発生した場合

意識・呼吸のない場合



直ちに救急車（119）を依頼すると共に、観客等にも協力を依頼し応急処置・心肺蘇生に努める。多くの「救命ランナー」が走っていますので大きな声で救助を求める。



救護本部（緊急090-8979-9595）にも連絡。AED自転車隊が駆け付けます。・AED自転車隊は定点待機

※アスリートビブスの裏には緊急連絡先等の記入欄あり。

3. その他

①運営上急遽の支出があった場合は領収書（レシート）を川内まで。後日精算（審判講習会）させていただきます。

②審判員の欠席で急に配置転換となる場合があります。審判係・佐伯先生の指示で配置転換ください。

③ハンドマイクが必要な方は、城山公園本部テントに置いてあります。返却は城山公園本部テントまで。

④陸協物品は、城山公園本部テント又は南海放送本町会館1Fマラソン事務局へ必ず返却。

コース上で使用した陸協物品で城山公園本部テント又はマラソン事務局に返却できない場合は輸送バスの配車収容審判にお預け下さい。配車収容の方は預かった物品は城山公園降車場本部（寺田）又はマラソン事務局まで。

⑤審判中に問題が生じ、対応に苦慮した場合は、

○運営上全般、関門閉鎖（隠し関門）関係・・・川内（--）

○審判関係・・・佐伯先生（--）

○コース設営・・・武井先生（--）

○配車収容関係・・・重松先生本部用①（--）

※救護所のバスの事は救護本部代表へ連絡ください
（--）

⑥任務終了の報告は、主任が佐伯先生まで報告。

⑦陸協審判員の他に市役所・県庁職員・人材派遣から手荷物係、バス配車収容係に配置されています。ONE TEAMで。

・コース上のボランティアにはスティックバルーンを渡しています。

・ランナーへの「ハイタッチ」については今回ボランティア説明会では何もふれていません。